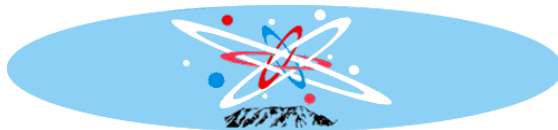


富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



UNITE FOR GOOD

国際ロータリー第 2610 地区
2025. 9. 2 発行
No. 8
創立 1997. 6. 4
承認 1997. 6. 18

2025-26 年度 R I 会長メッセージ “ UNITE FOR GOOD “
～ よいことのために 手を取りあおう ～

第 1284 回 例会の記録

2025年 8月26日(火) 例会場 オークスカナルパークホテル富山2階 鳳凰東の間

司 会 日吉 S A A

開 会 点 鐘 岡崎稔会長

ソ ン グ 「 それでこそロータリー 」

四つのテスト唱和 岡崎稔会長

ゲスト紹介 富山県商工労働部長 山室 芳剛 氏

ビジター紹介 藤田 淳二 会員・山本 護 会員 (小矢部 RC)

中尾 哲雄 特別代表 (富山西 RC)

岡崎稔会長 (第3回マルチプル)

米山功労者感謝状授与
誕生日祝

地元会員 (8月29日) 岡崎節子会員 (8月30日) 宮田会員夫人 (8月26日)

山本倫郎会員夫人 (8月29日) 木村会員夫人 (8月31日)

出席報告

【総員数：8月26日 88名・8月5日 87名】 ※ () 内はメーキャップ人数

| | | |
|---------------|---------------|------------|
| 当 日 (8月26日) | 59 (2) / 88 | 出席率 67.04% |
| 前々回 (8月 5日) | 62 (6) / 87 | 出席率 71.26% |

幹 事 報 告

濱田幹事より

- ・8月24日(日)に開催された「ふるさと富山美化大作戦」について
- ・9月5日(金)の第1回 IDM、9月9日(火)の第1回職場訪問の出欠について
- ・「全国高等専門学校ロボットコンテスト東海北陸地区大会」の協賛について
- ・地区大会の登録料について

委 員 会 報 告

藪内 青少年奉仕委員長より

- ・8月20日(水)～22日(金)に開催された「第24回元服立山登拝」について

森田 社会奉仕委員長より

- ・8月24日(日)開催された「ふるさと富山美化大作戦」について

打出 地区米山記念奨学会副委員長より

- ・8月23日(土)に開催された

「地区ロータリー米山記念奨学会クラブ米山委員長会議」について

卓 話

富山県商工労働部長 山室 芳剛 氏

「 今、世界で何が起きているのか。そして富山はどこへ向かうのか

— 経済の構造変化と地域の未来を読み解く — 」

閉 会 点 鐘

岡崎稔会長

本日 第1285回例会プログラム

2025年 9月 2日(火) 於 : オークスカナルパークホテル富山2階鳳凰東の間

杉政 朋則 会員による卓話 「 自己紹介 」



中尾特別代表
ご挨拶



米山功労者第3回マルチプル
岡崎稔会長

◆ 富山県商工労働部長 山室 芳剛 氏による卓話 ◆



「今、世界で何が起きているのか。
そして富山はどこへ向かうのか」
- 経済の構造変化と地域の未来を読み解く -

プロフィール

出身は京都市。姉が富山出身の方と結婚して以来
往訪を重ねていたご縁もあり、**住み続けを希望**
・海外、地方、民間、物事の多面的な視点に関心
・経営者入省後、企業税制、デジタル、環境産業、
・通商貿易(ジェトロ・パソナ・スイス国際機関)、
・米留学(ハーバード大学院修士)等を経て、
2024年4月より、富山県商工労働部長

アジェンダ

1. 現下の経済環境……………P4
2. 県内の経済情勢……………P20
3. 米関税の影響と対応……………P24
4. 労働供給制約社会への備え……………P30
5. まとめ……………P40

1. 現下の経済環境①

グローバル経済の大きな流れ
・世界は今、**100年に一度の乱世**を迎えている
・トランプ政権、ウクライナや中東、台湾等の地政学的リスク、
・エネルギー価格変動、生成AI革命、インフレと高金利、など
・これらが複利に絡み合い、企業の投資行動や貿易、金融市場に作用
・本県経済も、こうした世界の激動から無縁ではない

1. 現下の経済環境②

○トランプの政策は一過性の現象ではなく、「構造的」
・戦後、米国が主導して国際秩序を構築する一方
・中国は製造力を技術力で米国に迫る大国へ
・インフレは民主主義半善人口1打で野心に躍進
・米国の力が特約化し、国際社会が法の支配に基づく(国際秩序から、
「力による支配」が幅を利かせる時代」と進行

(参考) 通商戦略2025 ①

国際経済秩序の歴史的転換期:
新自由主義の時代から保護主義が台頭する時代へ

(参考) 通商戦略2025 ②

(参考) 反グローバル化の背景にある格差拡大
・反グローバル化の背景として、世界に広がる格差が拡大、米国におけるラストベルト地帯など
・格差で拡大した地域は、個性を強みに高成長を遂げ、失業率増大、資金が流出

(参考) 通商戦略2025 ③

(参考) 各国においてグローバル化への反動が顕在化

1. 現下の経済環境③

○日本経済の4つの大きな変化
1. **デフレからの脱却**に向けた湖目の変化 (国内投資、賃上げ、物価、新陳代謝)
2. **グローバルな経済社会システムの変化** (各国の強さ・得意な産業と向き合い)
3. **AI, DX, GX, 経済安全保障**等により、「変化への対応」が必須項目に
4. **完全雇用型の経済構造**への変化 (雇用維持を重視した経済からの根本的変化)
○なにが問題だったのか?
・日本企業は国内投資より、海外投資を重視 ⇒ **過少投資による停滞**
・コストカット型(⇒皆で我慢で耐え忍ぶ)の経済 ⇒ 不十分な新陳代謝
・未だ染みついた**デフレマインド**、悲観論 ⇒ 意識の問題の粘着性

(参考1) デフレからの脱却に向けた湖目の変化①

(参考1) デフレからの脱却に向けた湖目の変化②

バランスシート(B/S) 損益計算書(P/L)
・対外への**経済変化** (通貨変動、金利変動、為替変動)
・国内投資の低下 ⇒ 長期のデフレ
・賃上げの停滞 ⇒ 賃上げの停滞
・「持たない経営」 (マクロでは得意な経営)
・「リストウ経営」 (マクロでは得意な経営)

(参考1) デフレからの脱却に向けた湖目の変化③

日本経済の停滞要因の一つは投資
・潜在成長率を要因とする、企業生産性は停滞と色色になり、最大の理由は資本投入量
・特に金融危機以降、多くの日本企業は、海外で投資を拡大、日本での投資は縮小した

(参考1) デフレからの脱却に向けた湖目の変化④

なぜ、所得拡大なのか
・労働生産性: 日本は労働生産性は、過去30年で年率で1%以上伸びてきた。
・実質賃金: 日本は実質賃金は、過去30年伸びて、米国に併走もしている。

(参考1) デフレからの脱却に向けた湖目の変化⑤

「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への転換に向けて、
「湖目の変化」を定義でき、将来の成長軌道を確信できるかの検証
・検証は、当初の目標(名目成長率1.5%以上(2027年度)を實現し、2030年度に1.3兆円、2040年度に2.0兆円を達成)と一致
・2025年度までの検証は、3年間の成長率を比較し、賃上げ率、企業投資、中小企業投資の伸び率を比較し、今後の成長への可能性を評価する

(参考1) デフレからの脱却に向けた湖目の変化⑥

雇下、生産・消費が継続的に向上していくには至っていない
・湖目の変化は継続しているが、生産や消費が継続的に向上していくのが、今が正念場
・30年続いたコストカットの縮み思考を要するものの根柢であり、今後も強い成長投資に責任付けられて、継続的に投資を向上させていくと期待することが重要

(参考1) デフレからの脱却に向けた湖目の変化⑦

資金と物価の相互連関の考え方(目標実現への3段階)
・第一段階: 2023年に起きたこと
・第二段階: 2023年以降に起きたこと
・第三段階: 今後の成長への期待

(参考2) グローバルな経済社会システムの変化①

設備投資等の経営判断を迷わせる「世界の不確実性」は過去最高水準
・不確実性の高まりは、設備投資や新事業開発といった企業の経営判断に影響する
・世界的不確実性は、雇下、こけ以後の過去最高水準に達しつつある。原因は国内・国際間の格差拡大、デジタルによる格差の拡大、環境問題による格差の拡大、エネルギー価格の高騰、ウクライナや中東の紛争による格差の拡大、生成AI革命による格差の拡大、など
・また、2025年度までの検証は、3年間の成長率を比較し、賃上げ率、企業投資、中小企業投資の伸び率を比較し、今後の成長への可能性を評価する

(参考2) グローバルな経済社会システムの変化②

世界各国で産業政策が活発に
・中国: 2024年、中国は製造業の競争力を高めるための産業政策を強化している。
・韓国: 2024年、韓国は半導体産業の競争力を高めるための産業政策を強化している。
・日本: 2024年、日本は製造業の競争力を高めるための産業政策を強化している。

(参考3) AI等の「変化への対応」が必須項目に

成長経済、持続可能な経済社会の発展に向けて
・生成AIの登場は、製造業やサービス業に大きな影響を与えている。
・生成AIの登場は、製造業やサービス業に大きな影響を与えている。
・生成AIの登場は、製造業やサービス業に大きな影響を与えている。

2. 最近の県内経済情勢について

【新】価格総線総合進捗事業(100万円)
 適切な価格交渉を進めるとともに、新たな価格交渉支援、交渉支援機能強化を促進する一環として、新たな価格交渉支援事業を実施する。

生活支援・消費喚起プロジェクト 振興補助金 (3億5,000万円)
 県内事業者等が、生活支援・消費喚起プロジェクトの推進に活用する。

中小企業・ランスフォーメーション補助金 (5億円)
 XPOを推進した経営ロセス等、経営改善策による生産性向上、販路拡大、取引先との関係強化等。

富山県員外サポ補助金 (2,300万円)
 県内中小企業等が経営改善策を推進し、国の経営改善補助金(資金繰り支援)と協同して支援を行うための事業推進費。

2. 最近の県内経済情勢について

7月 県内主要経済指標

県内主要経済指標(対前年同月比)

県内主要経済指標(対前年同月比)

県内主要経済指標(対前年同月比)

県内主要経済指標(対前年同月比)

(参考) 投資マップ

富山県

富山県

富山県

富山県

(参考) 国内投資マップ(近隣県)

富山県

富山県

富山県

富山県

3. 米国の関税措置について

米国の関税措置が日本経済に与える影響は、①対米輸出の押し下げという直接的影響と、②世界経済減速を通じた間接的影響の経路・影響の時間軸が重要。短期的にすべて発現するわけではない。

米国の関税措置が日本経済に与える影響は、①対米輸出の押し下げという直接的影響と、②世界経済減速を通じた間接的影響の経路・影響の時間軸が重要。短期的にすべて発現するわけではない。

3. 米国関税リスクの影響と対応①

米国関税措置がもたらす影響(公財)中部圏社会経済研究所の試算)

米国の関税措置がもたらす影響(公財)中部圏社会経済研究所の試算)

3. 米国関税リスクの影響と対応②

今年6月の富山県から海外への輸出状況は、2,825億7,000万円(対前年比▲2.3%)。うち富山県から米国への輸出額は126億1,100万円(対前年比40.0%)。輸出総額の4.5%。米連邦への輸出総額の18.0%(2億4,400万円)は鉄鋼(合算数)、1.4%(1億9,000万円)は医薬品、4.1%(5億8,000万円)はアルミニウム及び合金(合算)の1.9%(1億5,200万円)。

富山県から海外への輸出状況

富山県から米国への輸出状況

3. 米国の関税措置への対応① 金融特別相談窓口を設置

米国の関税措置に関する金融特別相談窓口を設置。

米国の関税措置に関する金融特別相談窓口を設置。

3. 米国の関税措置への対応② 県ホームページ特設サイトの開設

米国の関税措置に関する特設サイトを開設。

米国の関税措置に関する特設サイトを開設。

3. 米国の関税措置への対応③ 国への要望

6月4日、農林水産部副大臣と富山県知事との間で、米国の関税措置に関する要望書が提出された。

米国の関税措置に関する要望書が提出された。

4. 労働供給制約社会への備え①

将来推計(富山県・全体)

将来推計(富山県・全体)

4. 労働供給制約社会への備え②

将来推計(市町村別)

将来推計(市町村別)

4. 富山人材確保・活躍推進本部の設置

富山人材確保・活躍推進本部を設置。

富山人材確保・活躍推進本部を設置。

4. 労働供給制約社会、根強く残る社会課題

労働供給制約社会、根強く残る社会課題。

労働供給制約社会、根強く残る社会課題。

4. 労働供給制約社会、根強く残る社会課題

労働供給制約社会、根強く残る社会課題。

労働供給制約社会、根強く残る社会課題。

4. 論点例①: 地域社会のキャリア観の創制的刷新

地域社会のキャリア観の創制的刷新。

地域社会のキャリア観の創制的刷新。

(参考) その他関連事業

その他関連事業。

その他関連事業。

4. 論点例②: アドバンスト・エッセシャルワーカーの育成

アドバンスト・エッセシャルワーカーの育成。

アドバンスト・エッセシャルワーカーの育成。

4. 論点例③: スポットワークの推進

スポットワークの推進。

スポットワークの推進。

4. 論点例④: 社会全体でのサービス水準の見直し

社会全体でのサービス水準の見直し。

社会全体でのサービス水準の見直し。

5. まとめ

まとめ。

まとめ。

(参考) 知事との未来共創セッション

未来共創セッション。

未来共創セッション。

ニコボックス

誕生祝い、ありがとうございます 岡崎節子さん

遅刻のおわび 山崎さん

早退すみません 押川さん

早退します 橋本さん

9月の行事予定

- 9月 5日(金) 第1回 IDM(映画 IDM) 於：ほとり座
9日(火) 第1回職場訪問 於：オーバード・ホール / 中ホール
16日(火) 富山県総合デザインセンター所長 桐山登士樹氏による卓話 於：2階鳳凰東の間
23日(火) 法定休日のため、休会
30日(火) 「みらいビジョン」全体会議 於：2階鳳凰東の間

お知らせ

○ 例会変更

- 9月 8日(月) 富山大手町RC 親月例会【ANAクラウンプラザホテル富山】15:30~19:30
11日(木) 富山西RC 職場訪問例会【富山電気ビル】9:30~13:30
12日(金) 富山南RC 親月会【富山電気ビル】9:30~13:30
17日(水) 富山中RC 親月例会【ホテルグランテラス富山】9:30~13:30
22日(月) 富山シティーRC 親月会【オークスカナルパークホテル富山】9:30~13:30
25日(木) 富山西RC 例会変更【富山電気ビル】9:30~13:30

- ニコボックス累計金額 56件 227,000円
○ 米山記念奨学会寄付金 3件 700,000円
○ R財団寄付金 0件
○ ロータリー適用相場のお知らせ 1ドル 未定(8月は149円でした)

第1回IDM(映画IDM)のご案内

日時：2025年9月5日(金) 18:30~21:30

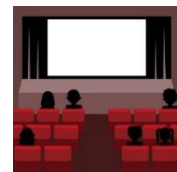
場所：※映画鑑賞 ⇒ ほとり座(総曲輪3-3-16 ウィズビル4F) にて
「ぶぶ漬けどうどす」を鑑賞いたします

*映画開始時間は18時20分です(20時終了予定)

*遅れて来られても入場可能です

※食事会場 ⇒ スポーツダイニング up-hill(総曲輪2-8-6 8番館ビル1F)

会費：※映画鑑賞 ⇒ 無料 ※IDM ⇒ 5,000円(会員のみ)



第1回職場訪問のご案内

日時：2025年9月9日(火) 12:00~13:30

場所：オーバード・ホール / 中ホール

その他：12:00~ オークスカナルパークホテル富山2階鳳凰東の間にて昼食
12:30~ 例会。例会後、オーバード・ホール/中ホールへ移動
12:45~ オーバード・ホール/中ホール見学
13:30 見学終了・各自解散

例会日：火曜日
12時30分

例会場：オークスカナルパークホテル富山

事務局：〒930-0858 富山県富山市牛島町11-1 オークスカナルパークホテル富山5F
TEL・FAX (076) 441-2824 事務局携帯電話 090-5683-3660

E-mail: info@toyama-mirai.net

URL: <http://www.toyama-mirai.net>